

飯田橋駅東口新整備構想

令和3年11月

飯田橋・富士見地域まちづくり協議会

目 次

ページ

1. はじめに.....	1
2. 駅東口周辺の現状.....	2
3. 駅東口周辺の課題.....	3
4. 駅東口周辺整備の考え方.....	5
5. 駅東口新整備構想.....	6

資 料

【資料1】飯田橋駅東口新整備構想 検討経緯.....	資-1
【資料2】飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成19年12月）（東口抜粋）.....	資-2
【資料3】飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成19年12月）における課題.....	資-3
【資料4】飯田橋駅東口周辺整備構想（平成26年7月）における課題.....	資-4
【資料5】飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会等での意見まとめ.....	資-5



はじめに

飯田橋・富士見地域では、町会・商店街・大学・病院・企業・開発事業者・鉄道事業者で構成される「飯田橋・富士見地域まちづくり協議会」において、安全・安心・快適な魅力あるまちづくりに向けて検討を深め、「飯田橋・富士見地域まちづくり基本構想（平成 18 年 6 月）」を策定し、構想の実現に向けた取組として、地域の大きな課題である駅及び駅周辺整備の具体的整備方針を定めるため、「飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成 19 年 12 月）」を策定してまいりました。

この基本構想や駅整備構想を踏まえ、飯田橋駅西口周辺では、飯田橋駅西口地区市街地再開発事業により駅前広場や道路など都市の基盤整備が実施され、歩行者ネットワークの強化が図られました。

また、飯田橋駅についてはＪＲ東日本により、飯田橋駅西口の駅舎改良、広場整備が行われるとともに、長年の課題であったホームと電車との間の隙間を解消するために、西側の直線部分にホームが移設されました。

こうした地域での取組がある一方で、東京都は、「都市づくりのグランドデザイン（平成 29 年 9 月）」に示した「駅とまちが一体となる都市づくりに寄与する取組」の推進に向けて、「新しい都市づくりのための都市開発諸制度活用方針（平成 31 年 3 月）」を改訂し、駅周辺の開発による駅への貢献が評価されることとなりました。

また、国土交通省・東京都・千代田区・文京区・新宿区・鉄道事業者で構成される飯田橋駅周辺基盤整備方針検討会では、飯田橋駅周辺のまちづくりの動向を踏まえ、都市基盤整備のあり方を協議・検討し、令和 2 年 9 月に「飯田橋駅周辺基盤再整備構想」を策定いたしました。

飯田橋駅東口周辺では、複数の開発の検討が進んでいることから、こうした動きを的確に捉え、策定されてから 10 数年が経過している「飯田橋駅及び駅周辺整備構想」について、地域のさまざまな方々と検討を深め、「飯田橋駅東口新整備構想」として策定いたしました。

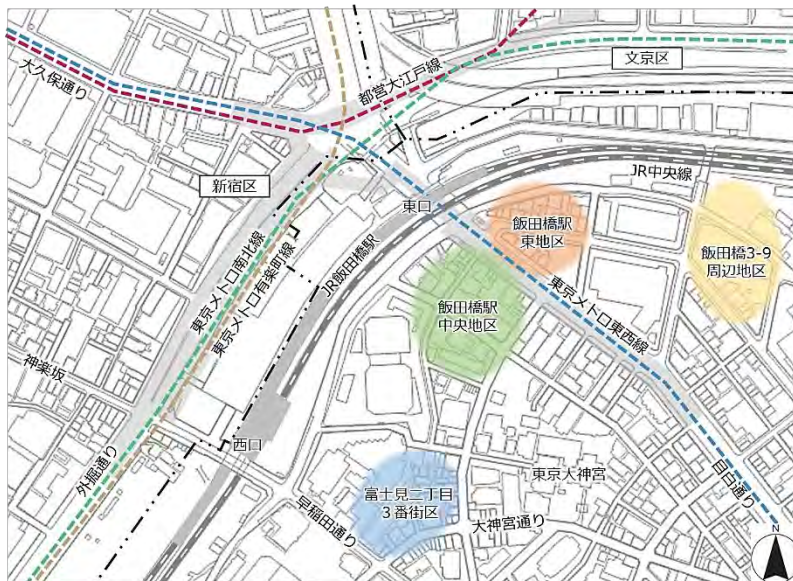
この新整備構想に基づき、新しい制度も活用した飯田橋駅東口周辺整備を進め、誰もが安全・安心・快適に利用できるより良いまちづくりを目指してまいります。

2 駅東口周辺の現状

○駅東口周辺の現状

飯田橋駅は、JR線、地下鉄4線（東京メトロ東西線・有楽町線・南北線、都営大江戸線）が乗り入れ、1日40万人を超える乗降客が利用する都内屈指のターミナル駅です。加えて駅周辺は、千代田区、新宿区及び文京区の区境に位置し、幹線道路である外堀通り、目白通り、大久保通りの3路線が交差する交通の要衝となっています。

また駅周辺においては、建物の老朽化や土地の細分化が進んでいる地域があり、飯田橋駅東地区、飯田橋駅中央地区、富士見二丁目3番街区、飯田橋3-9周辺地区などの複数の地区で、まちづくりの検討が進められています。



○駅東口周辺まちづくりの背景

「新しい都市づくりのための都市開発諸制度活用方針（東京都 令和2年12月最終改定）」では、東京の強みである発達した鉄道ネットワークを既存ストックとして生かし、駅を中心とした広場空間の整備や機能の集積によるにぎわいの創出、地上・地下の歩行者ネットワークの整備、バスや自転車シェアリングなどの交通手段と鉄道ネットワークとの連携強化による地域の回遊性の向上を図るなど、駅とまちが



駅と一体となったまちづくりのイメージ
（東京都「都市開発諸制度の概要」より）

一体となった都市づくりを誘導する必要があるとされています。

必要に応じて、駅を含む地域全体のデザイン・ガイドライン等を策定し、地域特性に応じた駅周辺の整備の方向性を示し、その実現に向けた取組を誘導することが望ましいとされています。

3

駅東口周辺の課題

飯田橋・富士見地域では、平成 19 年 12 月に「飯田橋駅及び駅周辺整備構想」、平成 26 年 7 月に「飯田橋駅東口周辺整備構想」を策定し、まちづくりの基本的な指針を定めました。それぞれの構想の中で、駅東口周辺の課題について整理されています。

また、新整備構想策定にあたり、近年の社会状況や利用者の声を踏まえるために「飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会」を開催し、地域の方々とともに検討してまいりました。

○飯田橋駅及び駅周辺整備構想(平成 19 年 12 月)における課題 ※【資料3】参照

東口の課題

■駅前広場の拡充

◇駅前広場が未整備

- ・待合い等の十分な滞留空間がない(学生や飲食等の待ち合わせ等)
- ・交通結節機能が脆弱(タクシー、バスとの乗り換え)
- ・バリアフリー化されていない不便な乗り換え経路

■駅周辺歩行空間の充実

◇目白通りによる分断

- ・自動車交通量が多く、待機できる空間が狭いため横断が危険
- ・東西方向の移動が困難

○飯田橋駅東口周辺整備構想(平成 26 年 7 月)における課題 ※【資料4】参照

東口駅前に人溜り、広場空間がない

- ・駅改札と車道・横断歩道の間に人溜りスペースが無い



- ・歩行者と車両が錯綜している(目白通り左折車、区道 255 号の右左折車)

利用者の安全を！



- ・JRガード下の道路が狭い
- ・ガード前の広場空間がなく歩行者が溢れている

地下鉄の出入り口が狭く階段しかない

- ・地上の分断された動線を補完する地下の歩行者ネットワークが出来ていない



- ・地下鉄出入口(A2, A4)や歩行空間が狭く相互通行がし難い状況



- ・地上と地下との動線がバリアフリー化されていない

○飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会で検討した課題

「飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会」で検討した内容を、以下の3つに分類・整理しました。

①駅前広場機能の確保

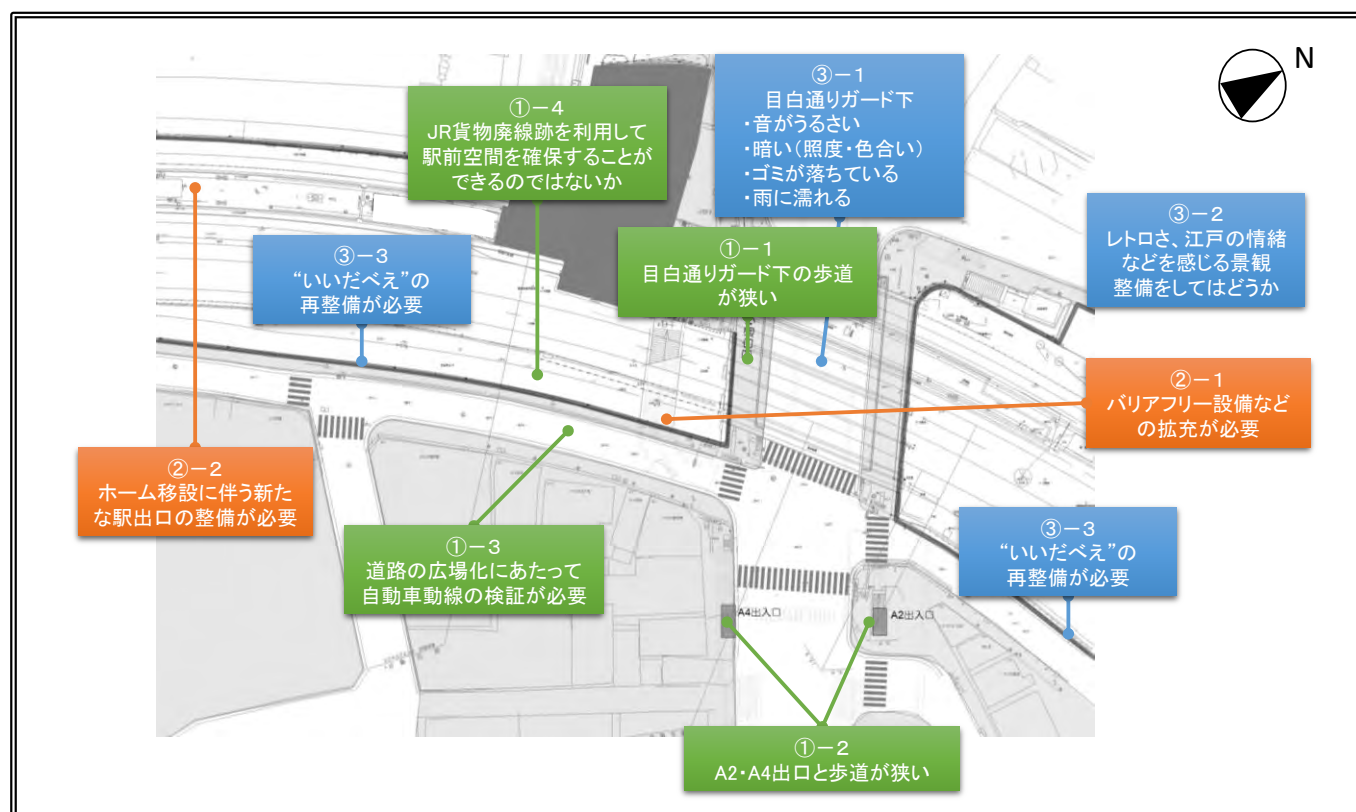
- ①-1 目白通りガード下の歩道が狭い
- ①-2 A2・A4出口と歩道が狭い
- ①-3 道路の広場化にあたって自動車動線の検証が必要
- ①-4 JR貨物廃線跡を利用して駅前空間を確保することができるのではないか

②歩行者ネットワークの整備

- ②-1 バリアフリー設備などの拡充が必要
- ②-2 ホーム移設に伴う新たな駅出口の整備が必要

③駅及び駅周辺の景観整備(まちの顔づくり)

- ③-1 目白通りガード下
 - ・音がうるさい
 - ・暗い(照度・色合い)
 - ・ゴミが落ちている
 - ・雨に濡れる
- ③-2 レトロさ、江戸の情緒などを感じる景観整備をしてはどうか
- ③-3 “いいだべえ”の再整備が必要



4

駅東口周辺整備の考え方

これまでに基本構想や駅整備構想等を策定してきた中で挙げられた課題や、「飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会」で検討してきた内容を踏まえて、整備の考え方を以下の通り整理しました。

①駅前広場機能の確保

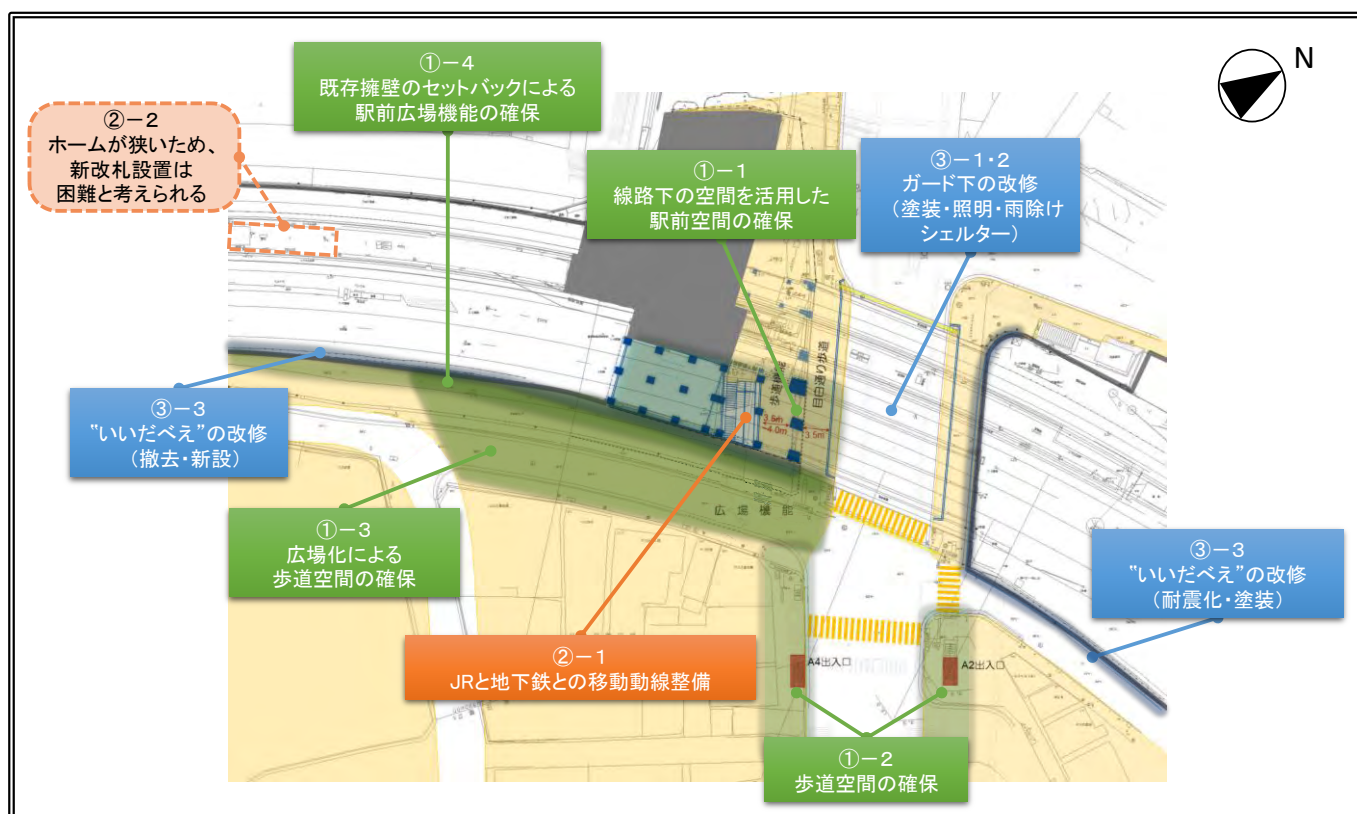
- ①-1 線路下の空間を活用した駅前空間の確保
- ①-2 歩道空間の確保
- ①-3 広場化による歩道空間の確保
- ①-4 既存擁壁のセットバックによる駅前広場機能の確保

②歩行者ネットワークの整備

- ②-1 JRと地下鉄との移動動線整備
- (②-2 ホームが狭いため、新改札設置は困難と考えられる)

③駅及び駅周辺の景観整備(まちの顔づくり)

- ③-1・2 ガード下の改修(塗装・照明・雨除けシェルター)
- ③-3 “いいだべえ”の改修(撤去・新設・耐震化・塗装)



5

駅東口新整備構想

平成 19 年に策定した「飯田橋駅及び駅周辺整備構想」の主旨を踏まえつつ、駅東口周辺整備の考え方を反映した駅東口新整備構想及びその実現に向けた方向性を以下の通りに示します。

ゆとりある駅前広場・快適な歩行者ネットワーク・駅及び駅周辺の景観整備

○東口駅前広場機能の確保

- ・ 線路下の空間を掘削拡大することにより、地上部分に開放感のある駅前広場機能を確保します。
- ・ 東西線改札口（地下 1 階）から駅前広場（地上部分）へのバリアフリー対応とアクセス性向上のために、階段横にエスカレーターと、付近にエレベーターを整備します。

○歩道空間の確保

- ・ 駅に接する区道を一部広場化し、歩道空間を確保します。
- ・ 再開発に合わせ、目白通りに歩道空間を確保します。

○駅及び駅周辺の景観整備

- ・ 老朽化している“いいだべえ”の撤去新設、もしくは改修を行い、安全性を確保するとともに、景観に配慮した修景を行います。
- ・ 目白通りガード下の改修（塗装・照明・雨除けシェルターの設置など）を行い、地域の玄関口に相応しいまちの顔づくりを行います。

○駅東口整備の実現に向けて

- ・ 東口周辺整備については、地上・地下の広範な歩行者ネットワークの整備が必要です。整備の内容によって、文京区、新宿区、都道管理者（東京都）、鉄道事業者、交通管理者との協議・調整が必要です。
- ・ 駅周辺街区では、開発事業者に対して、都市開発諸制度の駅まち一体開発を活用した、駅及び駅周辺への貢献を求めるものとします。
- ・ 東口南側に直結する街区では、安全性を高めるため、歩車分離をした駅前空間の整備が求められます。車道を南側に迂回させ、駅前歩行者空間と一体となった整備を目指します。
- ・ 目白通りの東側のアイガーデンにつながる街区においては、地上・地下のアクセス機能の充実を図ります。

飯田橋駅東口新整備構想図



 主な変更項目

資 料

【資料 1】 飯田橋駅東口新整備構想 検討経緯

【資料 2】 飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成 19 年 12 月）（東口抜粋）

【資料 3】 飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成 19 年 12 月）における課題

【資料 4】 飯田橋駅東口周辺整備構想（平成 26 年 7 月）における課題

【資料 5】 飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会等での意見まとめ

【資料 1】 飯田橋駅東口新整備構想 検討経緯

1. 飯田橋・富士見地域まちづくり協議会

開 催		主な内容
第 34 回	令和元年 12 月 18 日（水）	・ 飯田橋駅東口の整備に関する整備計画の作成について ・ 飯田橋駅東口整備計画に向けた意見交換会について
第 35 回	令和 2 年 9 月 11 日（金）	・ 飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会の開催報告 ・ 飯田橋駅東口新整備構想（案）について
第 36 回	令和 3 年 11 月 4 日（木）	・ 飯田橋駅東口新整備構想【策定】

2. 飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会

開 催		主な内容
第 1 回	令和 2 年 2 月 24 日（月・祝） 令和 2 年 2 月 25 日（火）	・ 飯田橋駅周辺のまちづくりの背景について ・ 飯田橋駅東口周辺の課題について
第 2 回	令和 2 年 7 月 30 日（木） 令和 2 年 8 月 2 日（日）	・ 飯田橋駅東口新整備構想（検討案）について

3. その他

① 都市計画マスタープラン オープンハウス

開 催		主な内容
令和 2 年 8 月 20 日（木） 令和 2 年 8 月 21 日（金）		・ 飯田橋駅東口新整備構想（検討案）について

② 意見募集（広報千代田、区ホームページ）

期 間		主な内容
令和 3 年 6 月 5 日（土）から 令和 3 年 6 月 21 日（月）まで		・ 飯田橋駅東口新整備構想（案）について

【資料 2】 飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成 19 年 12 月）（東口抜粋）



【資料3】飯田橋駅及び駅周辺整備構想（平成19年12月）における課題

飯田橋・富士見地域まちづくり基本構想より

◆ 飯田橋駅及び駅周辺の課題

飯田橋駅及び周辺のポテンシャル

都内でも屈指のターミナル駅

JR総武線、地下鉄4線が乗り入れ（地下鉄乗入数では大手町に次いで2番目）
飯田橋駅の乗降客数は、延べ34万人
JR：約18万人 メトロ：約13万5千人 都営：約2万2千人

駅前に立地する文化財

緑豊かな外堀
石積みの牛込見附
（史跡「江戸城外堀」）

周辺に点在する魅力的な地域資源

靖国神社や北の丸公園、外堀公園、東京大神宮、小石川後楽園、
東京ドームシティ、神楽坂など魅力的な周辺資源

課題の方向性

駅内及び駅周辺の移動中における、
歩行者の安全の確保

ターミナルとしての交通結節性の機
能強化

飯田橋駅周辺の魅力を高める周辺資
源の積極的活用

飯田橋駅周辺の滞留空間の
確保

基 盤 整 備

西口（牛込方）の課題

- 駅前広場の拡充
 - ◇狭小な駅前空間
 - ・待合い等の十分な滞留空間がない（学生や飲食等の待ち合わせ等）
 - ・タクシー乗り場等がない
- 駅周辺歩行空間の充実
 - ◇メトロ出入口と未接続
 - ・乗換時には屋根のない歩道を通る
 - ・接続する歩道が坂道となっている
 - ◇危険な駅前空間
 - ・橋との段差及び不整形な階段



現況の西口乗降客数約6万人

【JR飯田橋駅の課題】

- 安全快適な駅舎への改良
 - ・カーブした危険なホーム（車両とホーム間に大きな隙間）
 - ・西口改札口への急勾配な長い斜路（車いす使用者の肉体的負担）
 - ・シンボル性に欠ける駅舎（飯田橋の顔として個性ある駅舎）



【メトロ・都営飯田橋駅の課題】

- 安全快適な駅舎への改良
 - ・乗り換え経路が複雑（動線が複雑でわかりにくい）
 - ・バリアフリー化が不十分な出入口（地上行エレベーターは東口側）

東口（飯田橋方）の課題

- 駅前広場の拡充
 - ◇駅前広場が未整備
 - ・待合い等の十分な滞留空間がない（学生や飲食等の待ち合わせ等）
 - ・交通結節機能が脆弱（タクシー、バスとの乗り換え）
 - ・バリアフリー化されていない不便な乗り換え経路
- 駅周辺歩行空間の充実
 - ◇目白通りによる分断
 - ・自動車交通量が多く、待機できる空間が狭いため樹木が伐採
 - ・東西方向の移動が困難



現況の東口乗降客数約12万人

機 能 整 備

周辺機能の課題

- 多様な利用者ニーズの受け皿の確保
 - ・通過するだけの就業者・学生
 - ・回避したくなるような魅力が不足
 - ・駅前商業機能と利用者ニーズのミスマッチ
- 地域の魅力を高める個性の創出
 - ・豊かな水と緑の魅力が活かされていない
 - ・文化財が目立たない
 - ・煩雑でゆとりがない
- 周辺資源をつなげる結節性の確保
 - ・地域情報を伝えるサービス機能の不足
 - ・周辺資源の情報提供の不足

- 便利で魅力的な回遊性の拠点づくり
- ゆとり・文化・潤いの地域の顔づくり
- わかりやすい地域情報の提供

- ・計画的な駅前の開発
- ・就業者や学生のニーズにマッチした店舗等の展開
- ・文化財の積極的な活用・保全
- ・駅前のゆとり空間の創出
- ・街路の一体的なファザード及び照明
- ・地域情報ステーションの設置
- ・案内サインの整備

- 安全でゆとりある駅前広場空間の充実
- 地下鉄との円滑な乗り換え経路確保

- バリアフリー化等による使いやすい駅舎への改良
- 自然・歴史・文化を踏まえた風格ある駅舎
- 円滑な乗り換え経路の確保
- 出入口のバリアフリー化

- 安全でゆとりある駅前広場の確保
- アイガーデン・エア方面への歩行者動線の確保

建物の機能更新に伴うまちづくりへの貢献

【資料4】飯田橋駅東口周辺整備構想（平成26年7月）における課題

01. 飯田橋駅東口周辺の現況課題

東口駅前に人溜り、広場空間がない①

- ・駅改札と車道・横断歩道の間に人溜りスペースが無い



- ・歩行者と車両が錯綜している
(目白通り左折車、区道255号の右左折車)

利用者の安全を！



- ・JRガード下の道路が狭い
- ・ガード前の広場空間がなく歩行者が溢れている

緑地空間が少ない

- ・飯田橋周辺は緑地が少ない
- ・東口周辺は緑被率が低く、外濠の自然豊かな空間とアイガーデンの敷地内緑地空間を分断している



通行車両が多い

- ・一方通行で車両と歩行者が多く危険である
- ・スクールゾーンであるにも係らず、通り抜け車両が多く、歩車分離がされていない



回遊動線の分断（目白通り）



- ・横断者が多く横断歩道から歩行者が溢れている
- ・目白通りによって歩行者の円滑な動線が分断されている
- ・外濠公園～アイガーデンI7をつなぐ東西の歩行者軸も目白通りで分断されている

地下鉄の出入り口が狭く階段しかない

- ・地上の分断された動線を補完する地下の歩行者ネットワークが出来ていない



- ・地下鉄出入口(A2,A4)や歩行空間が狭く相互通行が難しい状況
- ・地上と地下との動線がバリアフリー化されていない

駅前に広場空間がない②

- ・1日約32万人(JR東西口計、地下鉄全線含め)の利用ターミナル駅にも関わらず東口に有効な広場空間がない
- ・発災時、情報を求める人が駅に集中することが想定されるが、滞留スペースがない

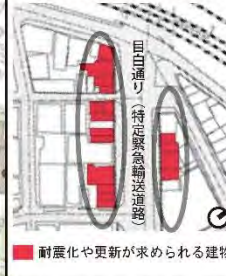


拠点地区に相応しくない駅前土地利用

- ・更新時期を迎えている建物が多い
- ・大規模な拠点の整備が進行する飯田橋駅周辺で、東口駅前は土地の細分化により有効利用が不十分でランドマーク的建物もない
- ・小規模ビルが多く目白通り裏側は特に顕著



特定緊急輸送道路沿道の耐震化推進※



- ※参考
・「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」(H23.3)により、条件に該当する建築物の耐震診断と状況報告が義務化
・目白通りが特定緊急輸送道路に指定(H23.6)

公共用地が未活用

- ・千代田区所有地が有効活用されていない
- ・下水道幹線整備事業により、約10年間、活用できない



貫通通路が未整備

- ・地区計画で位置づけられた動線が確保できていない
- ・アイガーデンI7への接続と大神宮を含む近隣賑わい施設等との回遊性が分断されている



【資料５】飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会等での意見まとめ

第１回 飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会 意見まとめ

１．開催概要

開催日	開催場所	開催時間	参加人数
令和２年２月24日（月・祝）	富士見区民館 2階 洋室A B	午前１０時３０分から 午後１２時２０分まで	４９名
令和２年２月25日（火）	東京区政会館 20階 202・203会議室	午後７時００分から 午後８時５０分まで	５４名

２．意見交換時のご意見と回答

（１）飯田橋駅東口駅前広場機能の確保

質疑 番号	ご意見	回答
1	・目白通りのガード下は、傘をさしているとすれ違うのもやっとの幅員しかない。歩道幅員を確保してほしい。 ・目白通りのガード下の歩道にあるガードパイプは、かつて屋台を排除するために設置したものである。もう現代では必要ないものであり、パイプがあることで歩道が狭くなっている。即撤去してほしい。	・目白通り（都道）の管理を行っている東京都へ改めて伝える。
2	・区道255号（飯田橋駅東口と飯田橋四丁目9番街区との間の道路部分）の歩行者専用道路化について、再開発を検討している飯田橋駅中央地区へも伝えていただき、再開発側でも検討してもらいたい。 ・飯田橋駅周辺の再開発により交通量が増えたため、区道255号の歩行者専用道路化は現実的に難しいと思う。 ・区道255号を歩行者専用道路化した場合、どこかに新しく迂回路をつくるのか。	・改めて再開発事業者へお話をさせていただくが、これまでの交通管理者との協議では、現在ある区道を迂回路として利用し、区道255号の歩行者専用道路とすることは、難しいと聞いている。
3	・飯田橋駅東口の改札を西側へ移動するホームに近い方につくり、その空いたところのホー	・今後JRに申し入れや協議を行う。

	ム下をくり抜いて、広場にすれば大分広くなると思う。 ・飯田橋駅東口改札を出たところにコンビニができたため、通行の支障になってしまったと思う。	
4	・線路下の空間を掘削して高架化するというのは技術的に可能なのか。事業主体はJRか。	・可能だが、今後事業主体も含めてJRとの協議となる。
5	・JR貨物の廃線跡を利用すれば、現在検討中の再開発の区域と併せて歩行空間を広げられると思う。JR貨物も再開発に入ってもらえれば、より良い開発が出来ると思う。	・JR貨物にも協力いただけるように協議をして、検討してもらう。

(2) 歩行者ネットワークの整備

質疑 番号	ご 意 見	回 答
1	・文京区側の盲学校やハローワークへ来るために飯田橋駅を利用する障がい者のことも考えて、障がい者に優しいまちにしてほしい。	・駅からの案内サインや横断歩道橋のエレベーター整備等について文京区や東京都とも意見交換をしている。
2	・目白通りの五差路にある横断歩道橋にエスカレーターがない。ショッピングセンターラムラの2階レベルの通路からデッキをつないでもらえれば、回遊性も高まるだろう。タクシー乗り場の上まで横断歩道橋を伸ばせば屋根にもなる。	・様々なアイデアをいただきながら、検討させていただきたい。
3	・これから5、6本の再開発ビルができるのに目白通りはすでに混雑している。歩車分離ができていない。 ・埼玉県のカンファレンスセンターのように立体的に車道と歩道を分離できるようなデッキを導入できないか。	・今後どのような駅改良ができるかを考えていきたい。 ・様々なアイデアをいただきながら、検討させていただきたい。
4	・地下鉄のA2出口にエレベーターができるのか。階段で上がるのがとても大変である。	・駅周辺の再開発の中で整備を担っていただくようお願いしている。

(3) タクシー乗り場の整備

質疑 番号	ご 意 見	回 答
1	平成19年度の「飯田橋駅及び駅周辺整備構想」に掲げるタクシー乗り場は、スマートフォンのアプリの発達により、要らなくなったと思う。現在は、その時点の構想から周りの事情がどんどん変わっているため、スピード感を持って進めてほしい。	様々なご意見を賜った上で、東口の整備も進めていきたい。

(4) 駅及び駅周辺の景観整備（まちの顔づくり）

質疑 番号	ご 意 見	回 答
1	- 目白通りのガード下を先に早くきれいにしてほしい。音がうるさい。暗い。 - 目白通りのガード下は、雨の日は最悪である。上から汚い水が降ってきて、水が溢れていて通りたいくない。	- ご意見を踏まえた上で、関係者と協議を進め、早く具体化できるようにしたい。 - 雨水対策には天井を作るなどが考えられる。
2	- 東口の建物が汚い。東口改札を出たところの歩道にゴミが落ちている。JRが清掃などをもっと行うべきだ。 - 戦後間もないときから東口は汚いイメージがある。千代田区の中でも一番汚いのではないか。	JRに申し入れする。また、目白通り（都道）の管理を行っている東京都へ改めて伝える。
3	- 飯田橋駅東口の景観を壊しているのは「いいだべえ」と目白通りのガードである。理想は地下化して、一切なくなることだと思う。 - 地域で時間をかけて話し合い、平成2年に「いいだべえ」が完成した。当時の地域での考え方をしっかりと残してほしい。塗替えて、きれいにして残してほしい。	- 地下化については、現在JRは検討していない。江戸城外堀史跡にも影響するため難しい。 - 当時の経緯については、承知している。地域の方の想いは、大切にしていきたい。
4	目白通りのガード下は、戦後間もない状況から変わっていない。再開発した意味がないようなまちになってしまうので、新しいものに変えてほしい。周辺で再開発が進む中で、駅	現状の課題であると認識している。JRや東京都へいただいたご意見を改めて伝え、改善できるように協議を

	東口だけ景観的に取り残された状態になってしまう。 ・飯田橋駅のレトロさを活かし機能性を向上させてはどうか。 ・江戸の情緒を感じさせる石垣などをイメージしたデザインにしてはどうか。	進めていきたい。 ・現在あるものを活かしながら、様々な検討をしていく。
--	---	--

(5) 次回意見交換会時等に関するご意見

質疑 番号	ご 意 見	回 答
1	・なぜ10年以上前の整備構想しか出てこないのか。	・振り返りのため、平成19年の整備構想をお示しさせていただいた。
2	・2回の意見交換会で意見をまとめられるのか。慎重に住民の意見を聞いてほしい。	・必要に応じて回数は見直す。
3	・意見交換会の案内状について、千代田区が配布するには6,000通は非常に少ないと感じる。	・平成17年から飯田橋・富士見地域のまちづくりを検討している「飯田橋・富士見地域まちづくり協議会」の範囲に配布させていただいた。
4	・飯田橋駅は、新宿区側にも利用者がいると思うが、新宿区側へも案内状の配布を行ったのか。	・新宿区側へは、配布していないが、新宿区のまちづくり担当課長へは情報共有している。
5	・数年前に西口の説明会等で何回も意見を申し上げたが、その後どのようなになったのか全くわからない。今後、東口はどのようなになるのか。	・ご意見を賜った後の周知方法についても今後検討させていただく。
6	・駅に関する問題であるのにJRが意見交換会に出てこないのはおかしい。 ・JRに意見を伝え、いつまでに改善できるのかを聞いてほしい。	・今後JRに申し入れや協議を行う。
7	・平成19年度の「飯田橋駅及び駅周辺整備構想」は、千代田区のホームページに全文載っているのか。	・近日中に千代田区のホームページに掲載するので、ご確認いただきたい。
8	・現在行われている地下鉄東西線の工事と飯田橋駅東口整備との関係はあるのか。	・地下鉄の工事は、東西線の混雑を緩和するために行っている。東口整備との関係はない。

9	・目白通りはガード下がボトルネックになっている。今後、東口整備と併せて、車の流れについても検討していただきたい。災害対応のためにも拡幅できるよう、JR・都に働きかけてほしい。	・交通量調査を行い、人と車の流れを調べているところである。また、駅周辺での再開発による増加についても検討を行っている。 ・現状を踏まえた上で、人と車が増えた時に交通渋滞が起こらないような検討をしている。 ・目白通りは、災害時の緊急輸送道路になっている。現状の幅員で計画は完了している。
10	・上位計画を抜粋した資料の文字が小さく読みにくい。次回は読みやすさに配慮した資料作成をしてほしい。	・次回以降読みやすい配布資料を作成する。
11	・配付資料の中で、整備計画策定が2020年の6月の予定となっているが、策定された計画が実施されて完成するというスケジュールがいつになるか教えてほしい。	・整備実施については、もう少し先になると思うが、整備前に改めて工事説明会等でお話させていただく。
12	・平成19年の整備構想を基に現状を踏まえて、このような整備をしてほしい等の意見を区へ言うことがこの会の主旨か。整備計画を作ることが最大の目的か。	・地域の方からご意見をいただいて、整備方針を策定し、より良い駅の整備をしていきたいと考えている。
13	・現時点の駅東口周辺の再開発の状況を教えてほしい。再開発の事業範囲を教えてほしい。 ・ホームが200m西側へ移動することで残るホーム東端を検討中の再開発に利用することができるのではないかなと思う。	・各地区が検討中のため、区としてお伝えできる情報を持っていない。
14	・東口整備について、より具体的なデザインの提案を出してほしい。 ・いつ具体的な整備の絵がでてくるのか。設計コンペのようなものを実施してはどうか。	・次回、具体的な整備イメージをお示しさせていただき、更にご意見をいただいた上で整理していきたい。

(6) 飯田橋駅西口について

質疑 番号	ご 意 見	回 答
1	・西口の整備完成後の絵を見せてほしい。 ・200m西口の方へホームが移動した後、車両はどのあたりまで停まるのか。エレベーターの位置も教えてほしい。	・次回意見交換会で資料を提示できるかJRに確認をする。
2	・上位計画を抜粋した資料に交番移設や身障者乗降場と書いてあるが、決定したことなのか。また、西口の大階段やみやこばし付近に横断歩道はできるのか。	・現在決定しているものはない。

第2回 飯田橋駅東口整備に向けた意見交換会 意見まとめ

1. 開催概要及び意見募集の概要

会 議			
開催日	開催場所	開催時間	参加人数
令和2年7月30日（木）	東京区政会館 20階 202・203会議室	午後7時00分から 午後8時30分まで	36名
令和2年8月2日（日）	富士見区民館 2階 洋室AB	午前10時30分から 午後12時00分まで	16名

意 見 書	
募集期間	提出人数
令和2年7月17日（金）から令和2年8月31日（月）まで	7名

2. ご意見と回答

(1) 飯田橋駅東口駅前広場機能の確保

番号	ご 意 見	回 答
1	・ファミリー世帯が多いため、一部広場化や目白通りの歩道の確保は良い案だと思う。 ・駅前広場化によって他の道路の車の交通に悪影響が出ないように、少し広範囲で警察や道路管理者と協議を進めてほしい。	・周辺道路を少し広げて相互通行にしたり、歩道を設けたりできないか検討している。【区】
2	・この辺りは坂道が多いため、自転車のスピードが出やすい。また、コロナの影響なのか、自転車の通勤者や業者をよく見かける。 ・自転車と歩行者のすみわけも念頭に置いて警察と協議してほしい。	・限られた道路幅員の中で共存できるようなかたちを検討している。【区】
3	・広場をつくるにあたり、道路のカーブがきつくなるため警察の許可が下りないと聞いた。JR貨物の壁がセットバックするのであれば、JR貨物側へ道路、プラノー側に広場を設ければカーブを緩やかにできるのではないかな。	・JR貨物の土地を活用できるよう検討をしている。【区】

	・計画があるのであれば、準備組合と話をした方が良いものができると思う。	
4	・ガード下の雨漏りを迂回すると狭い道がより狭くなり、またガードパイプがある。ガードパイプの内側に自転車を駐輪する人もいる。ガードパイプは屋台対策と聞いているが、屋台は常にいる。区から都に実情を説明して、何のためのガードパイプなのか改めて考えてもらい、撤去するなどの対応をしてほしい。	・ガードパイプ設置の経緯は承知している。管理者と協議・検討しているところである。【区】
5	・東口については、民間の再開発が2つ検討されているため、A2、A4出口のところを広くしたり、出口を増やしたりした方が良いのではないかな。 ・東西線からJRへの乗り換えと、東西線から有楽町線への乗り換えは朝夕非常に混雑している。ガード下の歩道が広がる計画になっているが、もう少し広くしてもらいたい。今の再開発を考えると、駅前広場の拡大も含め、もっと規模が大きくなってしかるべきだと思う。	・2つの再開発では、彼ら自体がより良いまちを目指して、駅前に広場をつくろうと考えている。それぞれの地区で駅前に広場をつくり、A2、A4出口を広場の中に入れて出入口の階段、エスカレーター、エレベーターを設置しようと考えている。そうすると目白通りの歩道もかなり広くなって、有効な歩行スペースができる。【区】
6	ホームが市ヶ谷よりに移動して、東口から電車乗るのが、大変に成りました。 有楽町駅みたいな駅前ロータリーみたいな感じになる様に地域の再開発事業と組んで何とかして欲しい。そしたらガードの下の暗さ・不潔さが解消される気がする。 ※意見書原文	・参考にさせていただく。【区】

(2) 歩行者ネットワークの整備

番号	ご意見	回答
1	・エスカレーターやエレベーターで、東口利用者が改札までスムーズに下りられるようにしてほしい。	・関係者と連絡を取り合って進めていきたい。【区】

(3) 駅及び駅周辺の景観整備（まちの顔づくり）

番号	ご意見	回答
1	・“いいだべえ”の上の雑草と広告看板を撤去してほしい。	・土地を所有しているＪＲ貨物に伝える。 【区】
2	・ガード下の「暗い・汚い・雨に濡れる」については、できることから対応してほしい。	・関係者に伝えるとともに、段階的に良いかたちになっていくよう進めていく。 【区】
3	・ホームレスのたまり場になるような開発はやめてほしい。	・対応策を検討していく。【区】
5	・“いいだべえ”を改修・新設するということで、かなり広がって平面的には良いが、かなり高くなるため、圧迫されないように考える必要がある。	・坂の上の方では塀自体は低くなるが、目白通りの交差点部分はかなり高さがある。どういう形が良いのかというのをあわせて考えていきたい。【区】

(4) 意見交換会及び新整備構想について

番号	ご意見	回答
1	・前回、意見をまとめてＪＲに伝えると言っていたが、ＪＲは意見書を全部見ているのか。	・前回の議事要旨は、ＪＲ東日本のまちづくり担当の部署に早急に送っている。地域の思いや方向性、できることできないことも含め話をしており、検討をしている。【区】
2	・新整備構想はいつ頃策定するのか。	・前回の意見交換会において、「意見交換会は２回なのか、３回なのか」「そんな簡単にできるのか」というご意見もいただいている。そうした中で、いつまでということとは、今の段階では考えていない。必要があれば、また検討していくことになると思っている。【区】
3	・構想を達成するためのロードマップ（行程表）を示してほしい。	・建物の更新の時期や、駅舎の改良の時期等、機を捉えて目指していくものが整備構想である。構想は、理念や、具体的にどうしていくかを共有して、あとは各事業者が行っていくものであるため、行程表を示すのは難しい。【区】

4	・東京都が飯田橋駅周辺の開発、構想についてパブリックコメントを求めているが、そこに寄せられた声も新整備構想に反映されるということか。	・東京都のパブリックコメントを直接反映することはない。今の取り組み状況を東京都に伝えている。【区】
5	今後の会合はオンライン（Z o o mなど）で実施していただけないでしょうか。 ※意見書原文	・ご意見として承る。【区】

(5) 飯田橋駅改良工事について

番号	ご 意 見	回 答
1	・旧ホームの転落防止柵の高さが1 m 70cmあり、檻の中を歩いているようで苦痛である。また、東口の景観も損ねている。 ・ホームドアと同じ1 m20cmぐらいにしてほしい。	・現状は仮の状態であり、最終的には安全性を考慮して1 m40cmの柵が並ぶ計画である。【J R】
2	・ホームが移動して、200mの距離は非常にストレスである。 ・ホーム下を掘って、ある程度行ったところで上に上がるようにするのはどうか。掘ったところにスタンドやショップ、絵画や写真があればストレスが緩和されると思う。	・一般論として、線路の下を掘削していくのは非常に時間がかかるし、何より膨大な工事費がかかる。 ・現時点でそのような計画はない。【J R】
3	・事務室がホームの真ん中にあり、非常に邪魔になっている。	・電気設備など移転や撤去をするものがたくさんあるため、概ね1年ぐらいかけて撤去する。【J R】
4	・旧ホームは景観が良いため、今後の利用価値があるのではないか。	・ホーム端部をどのように取り扱うか、J R社内でまだ整理できていない。【J R】
5	・ホーム上の喫茶店は万世橋で既にやっているため、検討の余地は十分あると思う。	・商業としてどこまで成り立つかというのはある。【J R】
6	・2つ並んで開発が進んでおり、いろんな景観が良くなる。風除け（転落防止柵）も必要だと思うが、そのあたりのことを	・新しい駅舎やホームのデザインについては、江戸城外堀史跡に悪影響を与えないよう有識者の先生方に意見をいただきな

	計画する時は、開発事業側の意見も聞きながら進めてほしい。	がら行ってきた。いろんな立場の方からいろんなご意見をいただいていることは事実なので、そのご意見を踏まえながら計画していきたい。【ＪＲ】
7	・今後の西口周辺の工事計画を、利用者や周辺住民にわかるように明示してほしい。（掲示板やパンフレット等）	・今後については決まっていないことが多く、きちんとした形で周知は出来ないが、決まり次第早めに駅のポスター等で周知していくよう努めたい。【ＪＲ】
8	・昔、「ホームの上に動く歩道をつくってはどうか」という意見があった。現在、東口から上がると非常に長い距離を歩かなければならず、利用者はストレスだと思う。	・そういう声があることは持ち帰る。【ＪＲ】
9	・事務所を撤去した後に、東京駅の新幹線のホームにあるような休憩室をつくってほしい。屋根付きで、両脇にベンチを置いて10人10人座れるようなもの。	・お客さま流動などの安全性も考慮しなければならない。【ＪＲ】
10	・西口の富士見側には出口ができるのか。12月までにできるか。	・出口は計画しているが、12月までに供用開始するのは現状難しい。【区】
11	・東口のホームが移動したことによるＪＲの上のスペースに、駅直結のビルをつくるともっと東口も盛り上がるのではないか。	・東口についてはポテンシャルのある場所だとは思っている。将来形についてはＪＲとしても検討中である。【ＪＲ】
12	・ホームドアの高さは一般的な高さなのか。	・ホームドアの高さは、国交省が基準を定めている。現設計では、他の駅と同じようなものを設置する予定である。【ＪＲ】
13	・事務室とみどりの窓口が東口から西口へ移った。東口にあった事務室とみどりの窓口はつながっていると思うが、再利用するのか。	・事務室は東口の社員のバックヤードとして現在も使っている。【ＪＲ】

(6) その他

番号	ご 意 見	回 答
1	・ 駅西口とみやこばしを繋ぐ動く歩道をつくってほしい。	・ ご意見として承る。【区】
2	・ 平成19年の駅及び駅周辺整備構想では、みやこばしと西口改札をつなぐ通路、ＪＲと地下鉄を繋ぐ通路を作る計画があったが、その計画がなくなった経緯を教えてください。	・ 新たに橋を架けて地下へ降りるエレベーターを設置する計画があったが、エレベーターの受け口になるメトロ側に位置的に入らなかった。また、新たに橋を架けるために支柱を立てる必要があるが、構造的に難しく、断念した。 ・ 今回できないからあきらめるということではなく、今後どのようなことができるかもあわせて検討していく。【区】
3	・ 区と再開発は連携しているのか。	・ 飯田橋・富士見地域にはまちづくりの基本構想やガイドラインがあり、再開発はそれらを踏まえて計画している。今検討している整備構想も、できた段階で、これを踏まえてまちづくりを進めていくことになる。区、再開発、鉄道事業者等それぞれの役割はあるが、連携している。【区】
4	・ ＪＲのホームが西口側に移動したことで、東口側の価値が大きく下がったと思っている。こうしたことについて、どう考えているのか。	・ ホームの移設は、随分昔から区もお願いしているし、地域の方からご依頼いただいている。悲願であったものがやっとできた。 ・ 駅だけというよりも、その周辺の整備とセットで考えていくのが、価値の向上、にぎわいの創出だと思う。その切り口の一つとして整備構想をつくっており、まち全体としてより良いまちにしていこうと、まちの価値は上がってくると思っている。【区】
5	・ ラムラの方の出入口は一度外へ出る必要があり、雨の日は濡れるため、なかなか使われない。ＪＲから五差路の交差点の	・ いただいたご意見を踏まえて、国、東京都、３区、鉄道事業者で構成されている都の検討会で検討する。【区】

	方まで行って有楽町線へ入るような、ＪＲと一体になった駅をつくれないか。今後検討するのであれば含んで検討してほしい。	
6	・Becker'sとセントラルプラザ前の空間が広く活用出来ます。 ※意見書要約	・参考にさせていただく。【区】
7	区内のＪＲ駅・周辺としては東口は整備が遅れている様に思う。ヤット西口は景観が良くなった。東口も併せて早急に計画を実現して欲しいものです。 ※意見書原文	・ご意見として承る。【区】
8	江戸城外堀跡史跡の景観保存を重視しつつ（学識者意見調整の上で現在の計画に至っていると聞いている）交番の位置は変えずに石垣保存は可能であり、交番が交差点角にないと大変危険である（毎日逆行車が絶えない） ※意見書原文	・ご意見として承る。【区】
9	H19年12月（東口イメージパース）、H20年4月、H26年7月（東口ＣＧ）と計画経移がＨＰにアップされており、“決定案”を明示して下さい。⇒どこ迄が計画として進んでいるのでしょうか？ ※意見書原文	・エリアごとで構想を担っている。飯田橋駅及び駅周辺整備構想（H19年12月策定）、飯田橋・富士見地域まちづくりガイドライン（H20年4月策定）、飯田橋駅東口周辺整備構想（H26年7月）をもとに、目指すべき将来像の実現に向けて整備を進めている。 ・構想やガイドラインに基づき、飯田橋駅の改良工事や再開発の計画が行われている。【区】
10	第1回意見交換会の際、タクシーの数は現在減ったとの話があったが、夕方～夜にかけては多く待機していた印象であった。時間帯によって変化するのでは？ また、外堀通りには、多くのタクシーが待機していた。※意見書原文	・参考にさせていただく。【区】

都市計画マスタープラン オープンハウスでいただいたご意見まとめ

(1) 開催概要

開催日	開催場所	開催時間	件数
令和2年8月20日(木)	富士見区民館 2階 洋室A	午後2時00分から 午後7時00分まで	6件
令和2年8月21日(金)	富士見区民館 2階 洋室A	午前10時00分から 午後3時00分まで	

(2) 第1回意見交換会でのご意見まとめについて

番号	ご意見	回答
1	牛込橋の下の落書きを消してください。 ※原文	・ご意見として承る。【区】

(3) 飯田橋駅東口新整備構想(検討案)について

番号	ご意見	回答
1	西口が良くなったので東口にもゆとりと風格のある広場空間ができるといいです。 ※原文	・参考にさせていただく。【区】
2	東口改札口前のスペース 駅前広場として、現在の地下鉄への階段のあるところまで平土間で整備 十分な幅員を確保してほしい ※原文	・参考にさせていただく。【区】
3	地下鉄への階段・エスカレーターは、さらに西側寄りにEVの設置と合わせて店舗スペース想定エリアも活用して検討してほしい その分、地下スペースも広げて下さい ※原文	・参考にさせていただく。【区】
4	歩行者があふれているので鉄道とののりかえやにぎわいある広場があるといいです。 ※原文	・参考にさせていただく。【区】
5	目白通りの北側と南側をつなぐ歩行者ルートがガード下の近くしかありません。目白	・参考にさせていただく。【区】

	通りを南北に渡れる歩行者ルートがほしい。今は横断禁止になっているので。 ※原文	
--	---	--

広報及びホームページにおける意見募集でいただいたご意見まとめ

(1) 開催概要

募集期間	募集方法	件数
令和3年6月5日（土）から令和3年6月21日（月）まで	広報千代田 区ホームページ	2件

(2) 飯田橋駅東口新整備構想（検討案）について

番号	ご意見	回答
1	飯田橋駅東口の大型の整備構想案では東京メトロやJRとの連携で今までの乗降の不便さや危険が大幅に緩和されと考えられ、また新たなまちづくりを歓迎しています。 ※原文	・ご意見として承る。【区】
2	新整備構想案読ませていただきましたが町整備を良く考え何10年も先の対応構想が必要だと思います。将来（未来）の事を本当に考えているのか？ コロナで世の中これだけ変った。 目先（現実）ばかり見ているように感じます。 造り上げてから後悔したくない！ ※原文	・ご意見として承る。【区】

